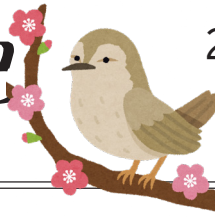




# いわき探検記



2023年3月 Vol.13  
地域おこし協力隊  
辻村 春香

年度末になりました。

私たち“地域おこし協力隊”は任期2年目終了の月。

残り1年の任期を、悔いのないように活動していきたいと考えております。

## 居場所づくり @ 五代多目的集会所 (みんなの居場所 ステップ44)

### 3月11日(土)「獅子舞ってどんなお話？」を開催

この新聞を書いているタイミングにおいては将来のお話。  
ですが回覧板がまわっているタイミングには、すでに終了しているイベント…。

五代獅子舞のメンバーと、獅子舞の映像記録を見ながら、場面ごとの物語を確認していきます。

物語を確認した後は、保存会の方にお囃子の演奏をお願いし、新メンバーも加わって、獅子舞の練習をする予定です。

3月18日には、五代獅子舞保存会の総会が実施されるそうで、久しぶりに約1時間のフルバージョンでの獅子舞の演舞をされるそう。

行きたいのはやまやまですが、ほかの予定と被ってしまい、行けそうにありません。

…とても残念！！



## 来年度 令和5年度の居場所づくりについて

**続けます！**

2月中に任意団体“みんなの居場所 ステップ44”のメンバーと年間計画を立てました。

来年度の実施も基本、月1回。

4月はお休みし、5月から活動を開始します。

活動のベースは五代多目的集会所。

来年度は近くの畑にお出かけ計画も立てています。

令和4年度は、広報力も弱かったので、何とかイベント告知もしっかりやっていきたいと考えています。

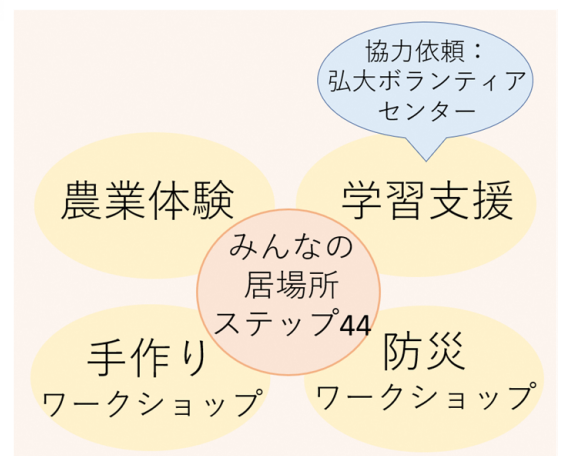
…広報やってくださるメンバー、大募集中！！

企画に加わってくださる方も。

プラス、毎回でなくてよいので、スタッフ参加してくださるメンバーも絶賛募集中です。

興味のある方、まずはワタクシ(辻村)までご連絡ください。

⇒連絡先は紙面末尾をご確認ください。



応援メンバー、絶賛募集中！！

アイデアも！

## “地域創生カレッジ in 青森” の研修を受けさせていただきました

愕然！ 弘南バスを使った経路案内が、GoogleMap で出てこない～！！

一般社団法人 地域活性化センターをとおして、“地域創生カレッジ in 青森” に2月6～7日に参加してきました。今回のテーマは“データを活用して自らつくる暮らしやすいまちづくり”。この研修でグループワークをしたのですが、同じグループで、青森県庁に出向している県外出身者方からボソッと。「車運転できないので、電車とバスであちこち行ってみようとするんですが、バスの情報が出てこなくて、プチ旅行に出かけるのを断念することが多くて…」と。

グループのメンバーと、「青森県の観光と言えば弘前市」という話になり。試しに検索。Google Map で出発地・弘前駅、目的地・弘前公園、交通手段・公共交通、と検索すると…。27分。でも、よく見ると、徒歩マーク。

弘南バスが、公共機関として表示されませんでした。まさかの事態!! 県内のシビックテック(※次項参照)の方にも相談中。利便性のあがる、いい方法を探っていきたいと考えています。

⇒ Google Map の検索結果。上の講習手段は「公共交通機関」に条件付けされているけど…。



## 検索できないなら泣き寝入り? いやいや「シビックテック」で解決しよう! (←講師提案)

この研修の講師は、一般社団法人シビックテック・ラボの代表理事 市川博之氏。

耳慣れない言葉「シビックテック」とは? (※今回、私は初めてこの言葉を知りました。)

直訳すると、市民のテクノロジー。テクノロジーを活用しながら、自分たちの身の回りの課題を自分たちで解決していこう、という考え方だそうです。

例えば“Wikipedia Town”。フリーのインターネット百科事典“ウィキペディア (Wikipedia)”を、地域のワークショップをとおして、参加者が掲載記事を書いて、地元のモノ・コトがネット検索できるようにしよう、というイベントです。

例えばマッピングパーティ。”地元のことは地元の人が一番詳しい”ことから、エリア内のお店の情報や地域のスポットを、住民が足で稼いで情報をアップするイベント。

いろんな事例をご紹介いただいたので、地域の方に相談しながら、令和5年度にイベントをつくってみたいと考えています。

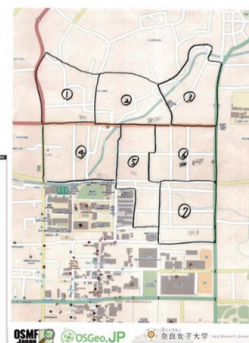
ご協力、よろしくお願いいたします。

2014年に和歌山県田辺市で実施されたマッピングパーティ。歩いて写真を撮り、最新の情報を、みんなてデジタル地図に反映させた事例。



埼玉県では、県立熊谷図書館が主導して“ウィキペディアタウン”のイベントを開始した。その後、埼玉県内各地で、同様のイベントが実施され、ウィキペディアへの登録件数を伸ばしている。

・2012/13 大学北側の近年まちおこしの活動が行われている「奈良きたまち」地域を15名/9名の学生でマッピング



## 「麻糸産み後継者養成講座（初級）」を実施しました！

2月23～24日、県内初開催となる「麻糸産み後継者養成講座」が実施されました。会場はみなさんご存じ、農業生産法人 ANEKKO さんに協力いただきました。

受講生は12名と少ないですが、皆さま、充実したお時間を過ごされたようです。

今回の講師は、田坂京子先生。昨年、一関市で私がお世話になった先生です。遠路はるばる、山梨県から来てくださいました。

口だけでは伝わらない、オンライン講座では伝わらない技術に関するノウハウを、受講生一人一人の「うまくいかない」に合わせて、先生がご指導くださいました。

講座後のアンケートの結果、まさかの全員「満足」。充実した時間だったようです。

今回学んだ技術を維持・習得するために、「サークルをつくりたい」という声も上がり、受講生の手でサークルが結成。今後、どのように活動していくかの課題はありますが、仲間と切磋琢磨していきたい、とのこと。

私自身の動きとしては、6月に再び初級講座、初めての中級講座も開催したいと考えております。退任後も継続開催できるよう、仕組みづくりを進める予定です。

今回受講できなかった方、次回をお楽しみに！



## 「青森の和ハーブ ～身近な植物をいかす～ パネル展」 @ 鳴海要記念館

私が所属する“あおもり和ハーブの会”。

会の協力を得て、また、弘前付近のメンバーの助力により、展示にこぎつけました。また、会場づくりの当日は、陶房館の職員さんにも手伝っていただき、何とか形に…。

2月23日から3月12日までの約20日間、展示させていただきました。

在廊日が半日×3日と少なく、ギャラリーにご迷惑をおかけいたしました。

もとは、地域から失われつつある身近な植物に関する生活の知恵を知りたい・記録化したい、ということから始めた和ハーブの勉強。昨年はろくにフィールドに出られなかったもので、今年こそは野の草花とじっくり向きあえたらと思っています。

まだまだ勉強不足なので、岩木でどのように野草を活用していたか、いろいろとお話を聴きたいと思っています。

ネタをお持ちの方、お話を伺いに行きたいです。

ぜひお声がけください！



今回は写真パネル中心の展示だったので、現物をあまりお見せできませんでした。

一緒に展示して下さった和ハーブ会員や陶房館の方から、現物資料をお借りして、ほんの少しだけは、写真パネルのすぐそばに、関連するものを置くことができました。

## 「ひろさき食のみらい映画祭」 @ 弘前偕行社 盛況でした！！

企画段階からかかわっていたこの映画祭。

農家さんの多いこの地域と深くかかわる“種苗法”に関する映画もありました。

参加された方は、80代の方やお子様連れの親子など、幅広い年齢。

赤ちゃん連れのご夫婦もいらっしゃいました。こどもができたことをきっかけに、食への関心が高まったとおっしゃっていました。

来てくださった皆さま、また、ゲストやスタッフとして参加された方・販売ブースでお弁当や食品を販売して下さった方々の助力で何とか終わりました。

本当にありがとうございました。



元農林水産大臣の山田正彦氏を迎えてのトークショー。ファシリテーターは、2日間、黒石市の佐藤拓郎（通称タクロン）さんが勤めてくださいました。

## ◆◆ 編集後記 ◆◆

早いもので、この「いわき探検記」を書き始めて1年が経ちました。  
記事にするものがなく、1回はA4裏表1枚と紙面が少なくなってしまった月もありましたが、何とか12か月、継続して発行することができました。  
記事を書き始めてから、いろいろな方に「読んでいるよ」「面白いことやっているね」と声をかけていただいたからこそ、続けられていると思っています。  
残り1年間、しっかり継続していきたいと思いますので、引き続きよろしくお願いたします。

# WANTED

## 空き家を探しています！

探してます！

岩木地区に農業体験等のできる拠点をつくりたいと考えております。

拠点づくりに使える空き家を探しています。

(物件への要望)

- ・ 退任後の居住を見据え、賃貸契約にて貸していただける物件。
- ・ 部屋数多め（5室以上あると嬉しい）。
- ・ リフォーム・リノベーションをしてもよい。
- ・ 車庫や倉庫があれば、なお嬉しい。
- ・ 立地：岩木地区内で、“少し足を延ばせば”里山や畑に行ける場所。
- ・ 賃料やその他条件⇒相談させてください。



「空き家になる予定があって…」「親せきに管理をまかされているけど…」「1部屋だけは立入禁止にしたいけど、それ以外は使ってもらっていいんだけど…」など。

情報があれば、まずはご一報いただき、お話しさせていただきたく思います！

## 杏・梅などの放置果樹

相変わらず、放置果樹を募集しています。

柿は、ご協力くださる方がたくさん見つかりました。

ありがとうございます！

枝切りをするものもあり、“果樹の特性について勉強しなきゃ…”と。世の中、学ぶことはまだまだたくさんあるな、と思いました。

そんな私に、梅や杏など、「提供してもいいよ！」という方いらっしゃれば、お声がけくださいませ！



連絡先  
岩木総合支所 総務課

地域おこし協力隊 辻村まで

Tel: 0172-82-1621

Mail: har-tsumijura@city.hirosaki.lg.jp

もろもろ情報  
お待ちしております！



「いわき探検記」の直近のバックナンバーは、市のホームページからご覧になれます。古いものは、岩木庁舎でファイルしております。ご覧になりたい方は、岩木庁舎まで。